

☆ ボランティアさんの一言 ☆

天文台にいと、よく人工衛星を見つげます。星座の中を、一定速度で光の変化なく横切るように移動してゆきます。1時間に何個も見つげることできます。時にはISS（国際宇宙ステーション）も見えます。

その中に紛れて、UFOも飛んでいるかもしれませんね？

（星見る熊より）

くらぶちこども天文台

2021★11月の星空

ほしぞら あき ふゆ かぜ ふ
星空はまだまだ秋ですが、冬の風が吹くようになり
つめ かぜ さそ すこ
ました。そんな冷たい風に誘われるように、少しずつ
ふゆ せいぎ てんたい かお だ はじ がつ
冬の星座や天体たちが顔を出し始める11月です。

が がつ ざりゅうせいぐん きょくたい かいき
11月は『しし座流星群』の極大や、ほぼ皆既と
ぶぶんげっしょく てんたい
なる部分月食などの天体ショーもたくさん。

あたた ふくそう ほしぼし なが き
ぜひ、暖かい服装できらめく星々を眺めに来てくだ
さいね！

開館時間：15：00～21：30

☆ 11月の見頃の時間は18：00ごろです ☆

↓ 当日の天候はWeb、またはFacebook・Twitterにて ↓



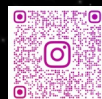
Web



Facebook



Twitter



Instagram

#くらぶちこども天文台



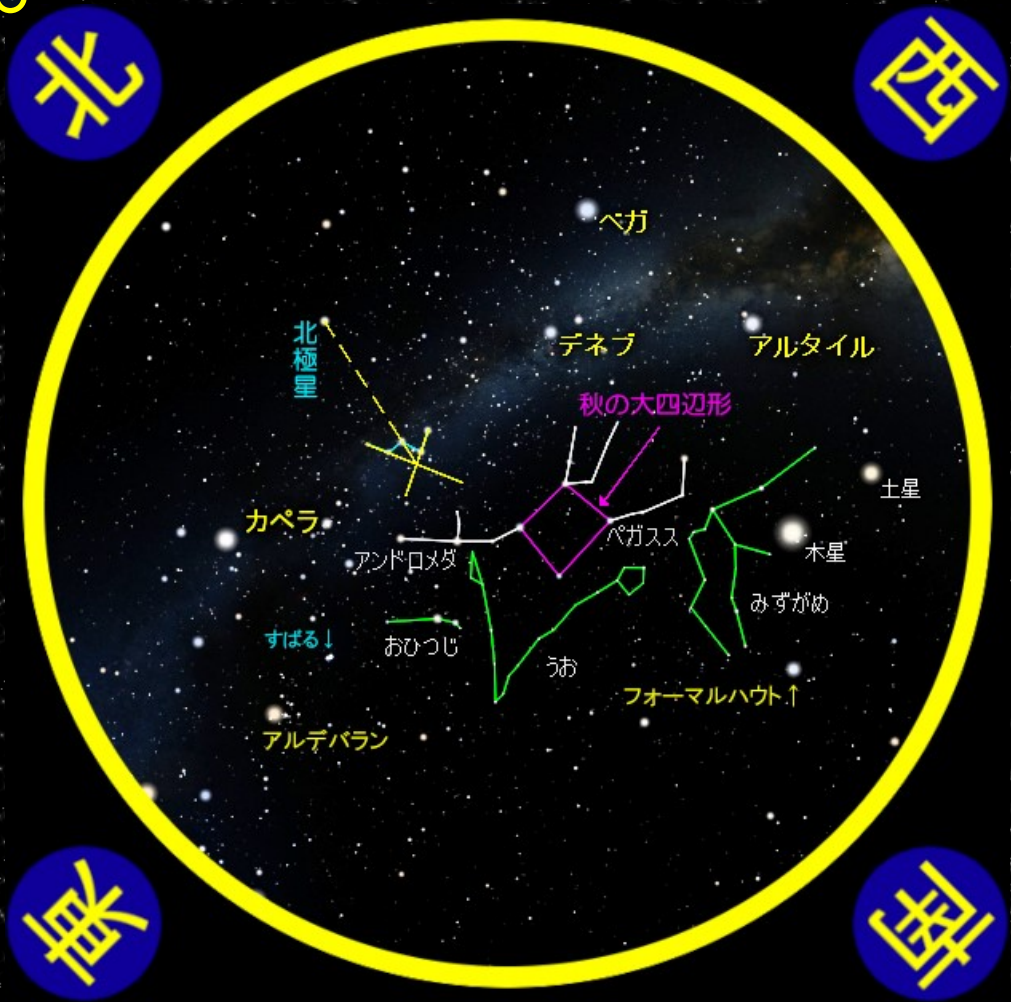
くらぶちこども天文台
KURABUCHI KODOMO OBSERVATORY

〒370-3403 群馬県高崎市倉渕町水沼2930番 TEL：027-386-6837

※ お天気などご不安な点ありましたらお気軽にお電話ください ※



今月の星座



誕生星座は、【みずがめ座】【うお座】【おひつじ座】が見頃になります。『秋の大四辺形』が高く昇り、観測には最適な時期。やっぱり秋の夜空は明るい星が少なく、星座を探しにくいですが、この『秋の大四辺形』を頼りに【ペガス座】のカタチや【アンドロメダ座】などをたどってみましょう！また、東の空には『すばる』も昇ってきますよ！

星空トピックス『流星群の楽しみ方』

10月には『オリオン座流星群』がありましたが、実はこれから流星群シーズンがやってくるのをご存知でしょうか？11月の中旬には2001年に無数の流れ星が降り注いだことで有名な『しし座流星群』が、そして12月の中旬には“夏のペルセウス、冬のふたご”で有名な三大流星群の一つ『ふたご座流星群』。そしてお正月の1月上旬には三大流星群の筆頭、『しぶんぎ座流星群』などなど。じつは、有名でないだけでこのほかにももっと合間にさまざまな流星群が流れているんですよ！今回はそんな流星群をたくさん見るちょっとしたコツをご紹介します！

◇ 流星群を観る“コツ”

基本的に、流星群は望遠鏡や特殊な環境でなくともみられる天体ショーです。お家のベランダや近くの公園、建物の屋上でも観測が可能ですよ！

① 持っていく明かりは極力少なく！

暗ければ暗いほど淡い流星群が見れます！明かりは必要最低限に！

② 夜空が見えればOK！

一か所て降るわけではありません。空が少ない場所でもあきらめないで！

③ “街灯かり”は自分より下に！

街中でも大丈夫！なるべく光が自分と空の間を遮らないような場所で！

方角を決めたら“がまん”！最後にこれ、意外と大事です。同じ方角で最低でも30分は粘ってみましょう！

